

社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団  
〒252-0223 相模原市中央区松が丘1-23-1 ☎042-750-1905  
ホームページアドレス <http://www.sagamihara-shafuku.or.jp/>

## 感謝の気持ちを形に

障害者支援センター松が丘園の生活介護事業では、「感謝の気持ちを形に」というテーマのもと、母の日のプレゼントでカーネーションの花を作成しました。ビニールのテープでカーネーションの花の部分を作り、花束のリボンも各自で選びました。日頃お世話になっている家族への感謝の想いを形にするため、一人一人が真剣な表情で作成に取り組み、綺麗な一輪の花を咲かせました！帰宅後は、家族に早く渡したいとプレゼントをすぐ渡す方、自分で作成した花だからと手元から離さない方もいました。家族からお礼の言葉をかけられ、笑顔あふれる活動となりました。



就労継続支援 B 型事業 社会生活向上講座

麻溝公園に行ってきましたー！

4月28日(木)に就労継続支援B型事業では、社会生活向上講座(日常生活と違う場面を通して、集団行動や社会生活を学ぶことを目的としています。)のため、相模原麻溝公園に行きました。事前に利用者・職員で行事や作業について話し合う「利用者懇談会」で公園内の散策したい場所を打合せし、当日は目的別に小グループ活動をしました。ふれあい動物園で動物と触れ合ったり、花畑を目で楽しんだり、利用者皆さんの楽しそうな笑顔をたくさん見ることができました。また、活動中は、グループの仲間の歩くペースやトイレのタイミング等、声を掛け合いながら散策し、講座の目的を達成することができました。

今後も日常生活に役立ち、利用者の皆さんが楽しめる活動を利用者懇談会で意見や知恵を出し合いながら、企画していきます。



銀河

活動紹介

季節の移ろいを感じながら、日々楽しく活動しています。



季節ごとに様々な草花を植えて育てています。

今年もキュウリとトマトの苗を植えました。収穫が楽しみです!!



散歩を通して季節ごとの風景を楽しんでいます。

けやき体育館

SUMMER

きままシリーズ



事前の予約・お申込みなしで、体育館でおこなうスポーツや文化活動に参加できる、きままシリーズを実施しています。今年度も、卓球・バドミントン・ポッチャ・トランポリン・カローリング・将棋・アートなど多くの企画を取り揃えて、ご参加お待ちしております。詳しい日程などは、ホームページ、けやき体育館公式Twitter (@keyakitaikukan) などをご覧ください。

障害者一時ケア事業

スタッフ向けの研修を行いました

障害者一時ケア事業では、支援の質の向上を目的に、スタッフ向けの研修を行っています。令和3年度は12月から2月にかけて、5回に分け、「自閉症の方とその家族の思いを知る」をテーマに、利用者のご家族で、放課後等デイサービスセンターを運営されている方にお話をいただき、自閉症の方の特性と対応方法について理解を深めるためのグループワークを行いました。計42人のスタッフが参加し、参加したスタッフからは「ご家族の心からの声を聴くことができて良かった」、「何ができないのかではなく、その特性をどう活かすかという視点が大切だと感じた」などの声があがりました。令和4年度は6月頃から権利擁護と虐待防止をテーマに研修を行い、利用者への安心・安全なケアの実施を目指します。



生活相談課

あなたも虐待防止・権利擁護研修に参加してみませんか？

基幹相談支援センターでは、人権意識の向上やスキルアップなどを目的に「福祉施設従事者向けの障害者虐待防止・権利擁護研修(全4回)」を企画しています。

今回は「意思決定支援」や「身体拘束等の適正化」、「成年後見」のテーマのほか、自立支援協議会の権利擁護・虐待防止検討部会との連携による研修を予定しています。また、「管理者向けの研修」も企画しています。開催日程、内容は後日ホームページ等で周知いたします。

令和4年度から障害者虐待防止の更なる推進のため、従業者への研修実施等が義務化されましたので本研修を是非ご活用ください。



昨年度配信の様子

医療的ケア児等コーディネーターが配置されました

令和4年4月1日より、医療的ケアが必要なお子さんや重症心身障害児とそのご家族が、地域で安心して暮らしていけるように、ライフステージに応じて、保健・医療・福祉・子育て・教育等の関係分野にまたがる支援を調整する「医療的ケア児等コーディネーター」が、緑区・南区にある「障害者相談支援キーステーション」に1名ずつ配置されました。中央区の方はお住いの地区ごとに相談先が決まっています。

詳しくは相模原市ホームページ「子育てサイトさがみはら」でもご確認ください。



連載 障害者雇用に取り組む 第11回 企業インタビュー

株式会社ヤオコー 執行役員 人事総務部長 松浦 伸一様からお話を聞きました。

Q.貴社の社風や障害者雇用についてのコンセプトについておしえてください。

株式会社ヤオコーは食料品を主に扱うスーパーマーケットです。178店舗あり、相模原市には3店舗出店をしています。ヤオコーの障害者雇用は「健常者とともに活躍していただく」という方針の基で、他の従業員と同じ仕事(品出し、前出し)をお願いしています。売上に直結するとても責任のある仕事ですが、協力をして店舗を運営していくこと、自分が出した商品をお客様に買っていただく喜びを味わえるやりがいが多い職場です。障害者の方にはもちろん配慮を行っています。1つ目は仕事の種類を制限すること。仕事は品出し、前出しを軸にして、それ以外は出来る範囲の中でという考え方です。2つ目はスピードよりも正確性を大切にしています。そのような考え方で雇用を行っており、障害者の皆さんには焦らず仕事に向かってもらえる職場環境を作ることに努めています。

Q.求める人材とはどのような人でしょうか？

ヤオコーの障害者雇用で期待する人物は、作業が出来て優秀なスーパーマンではありません。毎日コツコツ出来ること、報告や相談が出来ることを期待しています。一見地味かもしれませんが、そのような誠実な方は他の従業員との信頼関係を作ることができ、それが長期就労にもつながります。ヤオコーの就労を希望している学生さんには「ご自宅で1つ家事を担当してください」とお伝えをしています。家事は就労に近い体験ができる一番身近なもので、毎日家事をすることで、忍耐力、失敗を次に生かす力、周りから教えるをう力など仕事に必要な

な力がたくさん備わります。どちらの企業でもコツコツ仕事出来る方は重宝されると思いますので、家事を通して仕事力を身に付けていただきたいと思います。

Q.家族を含め支援者に求めることはどんなことでしょうか？

現在ヤオコーでは200名以上の障害者の方が働いており、その半数は5年以上勤務をしています。人事総務部が見た中で、長く活躍をしている方の多くは、毎日規則正しい生活を送っていると感じています。働く体を作るのは毎日の睡眠や食事です。休まずに出勤し、定時まで勤務することが働く上でとても大切なことです。ご家庭や支援者の方には働くための体づくりをご本人が「習慣化」出来るためのフォローをいただきたく考えています。

Q.障害者の就労を踏まえ、今後この社会がどのように変わればいいでしょうか。

障害者の方を特別扱いせず社会の一員として認識し、時にちょっとしたフォローをする。障害者雇用の用語では「ナチュラルサポート」と呼んだりしますが、それには相互理解として、日常のコミュニケーションが必要で、ヤオコーの障害者雇用の基本方針にもありますが、健常者と障害者がともに豊かに生活や就労が出来る社会を目標に私たちは障害者雇用に取り組んでいます。

【ヤオコー相模原下九沢店に勤務する吉野さんにお聞きしました】

この仕事に就き始めた頃は、お客様に聞かれても案内が出来ませんでしたが、今は出来るようになりました。「ありがとう」と言われることが嬉しいです。品出しの仕事が好きです。お酒が好きなのでお酒を並べているときは楽しいです。



主任 吉野さん本人 副店長

令和3年度決算報告

法人単位貸借対照表

令和4年3月31日現在 (単位:千円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	212,048	187,735	24,312	流動負債	104,419	81,893	22,525
現金預金	138,198	111,502	26,695	事業未払金	79,389	73,292	6,097
事業未収金	73,310	75,757	-2,447	1年以内返済予定設備資金借入金	5,508	5,508	0
未収金	201	94	106	預り金	19,521	3,093	16,428
立替金	318	122	195	固定負債	475,114	421,449	53,665
前払費用	19	257	-237	設備資金借入金	121,176	126,684	-5,508
固定資産	824,362	767,482	56,880	退職給付引当金	240,823	224,806	16,016
基本財産	242,604	251,333	-8,728	長期預り金	113,115	69,959	43,156
土地	26,050	26,050	0	負債の部合計	579,534	503,343	76,190
建物	213,554	222,283	-8,728	純資産の部			
定期預金	3,000	3,000	0	基本金	3,000	3,000	0
その他の固定資産	581,758	516,149	65,608	国庫補助金等特別積立金	75,612	76,846	-1,234
車輜運搬具	0	0	0	その他の積立金	227,519	220,940	6,579
器具及び備品	300	443	-143	次期繰越活動増減差額	150,744	151,087	-342
退職給付引当資産	240,823	224,806	16,016	(うち当期活動増減差額)	4,878	5,536	-657
長期預り金積立資産	113,115	69,959	43,156	純資産の部合計	456,876	451,874	5,001
その他の積立資産	227,519	220,940	6,579	負債及び純資産の部合計	1,036,411	955,218	81,192
資産の部合計	1,036,411	955,218	81,192				

※千円未満切り捨て表示

新採用職員の紹介

とど 百々 惟菜(銀河)

利用者の生活をより豊かにできる職員となれるよう、日々精進してまいります。よろしくお願いいたします。

すこ 須合 優佳(生活相談課)

相談員という立場で障害福祉のお仕事に関われることを嬉しく思っています。地域の皆様のお役に立てるよう、精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



百々 須合 平見 竹内

ひらみ 平見 祐人(福祉サービス課)

わからないことが多く、ご迷惑をお掛けすることが多々ありますが、早く仕事を覚えられるように精一杯業務に励んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

たけうち 竹内 宏大(生活相談課)

新しい環境で日々刺激を感じながら、お仕事をさせていただいております。早く一人前になれるよう努めていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

寄 附 御 礼

令和4年1月~令和4年6月 イトーヨーカドー労働組合 古淵支部 様 頂戴しましたご寄附は、お気持ちとともに大切にさせていただきます。